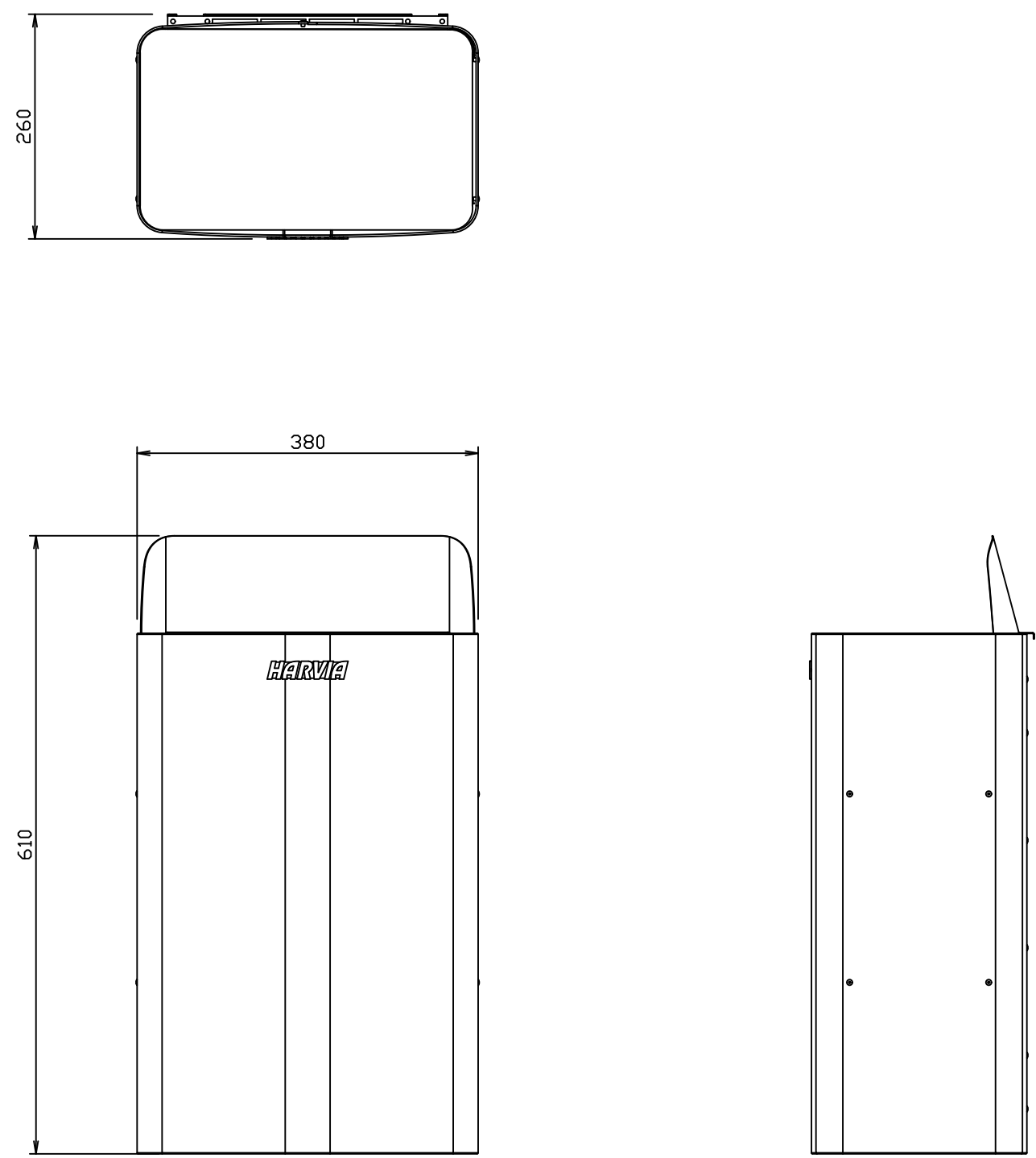




品名	WALL4.5E BLACK(ウォール4.5E ブラック)	仕様	
		材質・重量	素材:スチール製/重量9kg(サウナストーン最大15kg)
品番	SW45E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V(50/60Hz)/4.5kW/22.5A 三相200V(50/60Hz)/4.5kW/13A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置(バイメタル式125℃) オフタイマー/最大6時間(10分間隔)、オンタイマー/最大12時間(10分間隔)

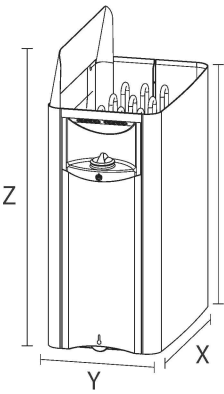


株式会社HARVIA JAPAN

【単相200V】

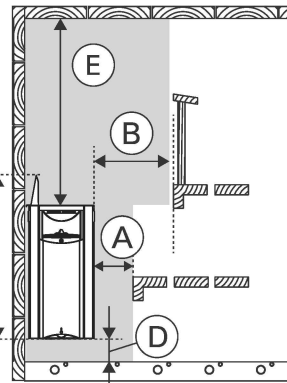
【サウナヒーターの寸法 [mm]】

	X	Y	Z
SW45E	380	260	610
SW60E	380	260	610
SW80E	380	260	700
SW90E	380	260	700



SW45E, SW60E : 490 mm
SW80E, SW90E : 580 mm

【サウナヒーターの最小離隔距離 [mm]】

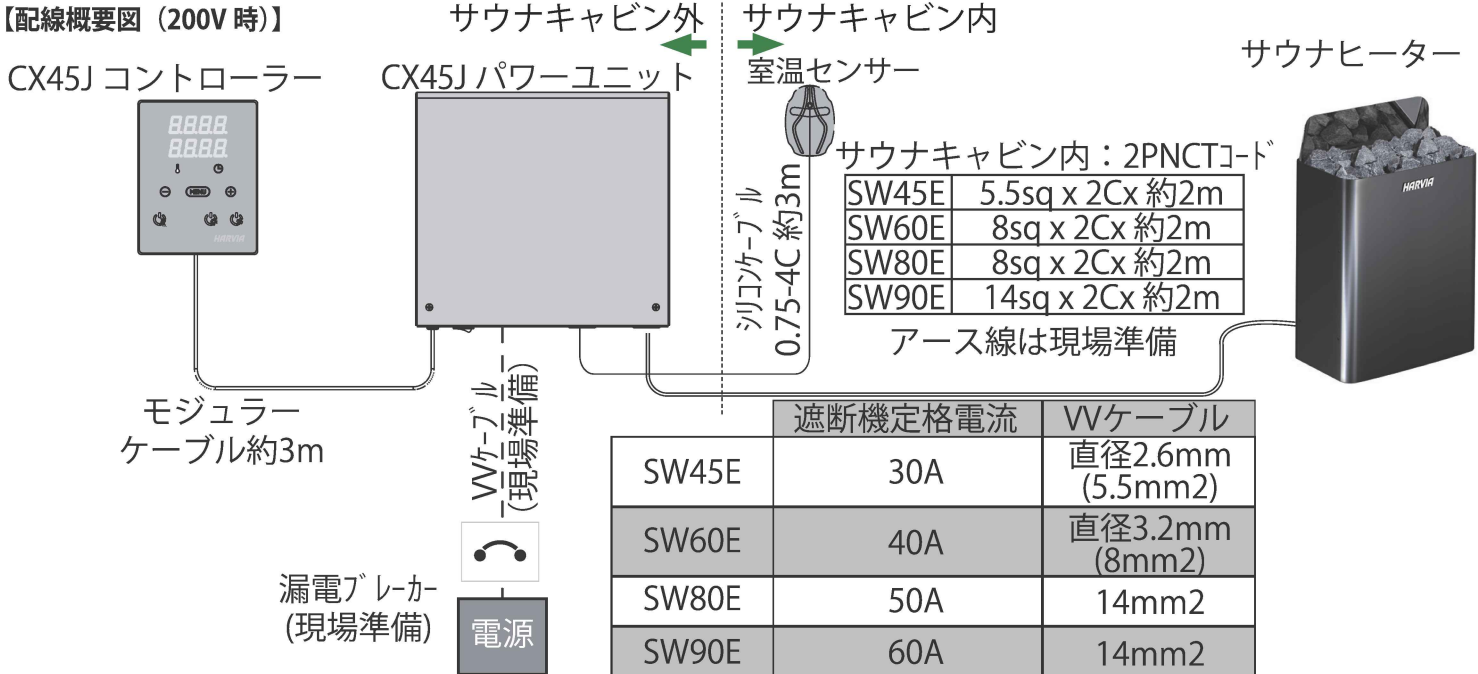


	A	B	C	D	E
SW45E	20	35	35	80	1200
SW60E	30	40	50	80	1200
SW80E	30	80	80	80	1200
SW90E	30	80	80	80	1200

【サウナヒーター設置場所の最小必要スペース [mm]】

最小必要スペース	C+X+C	Y+A	高さ
SW45E	450	280	1900
SW60E	480	290	1900
SW80E	540	290	1980
SW90E	540	290	1980

【配線概要図 (200V 時)】



サウナキャビン外 ← サウナキャビン内

サウナキャビン内：2PNCTコード

SW45E	5.5sq x 2Cx 約2m
SW60E	8sq x 2Cx 約2m
SW80E	8sq x 2Cx 約2m
SW90E	14sq x 2Cx 約2m

アース線は現場準備

	遮断機定格電流	VVケーブル
SW45E	30A	直径2.6mm (5.5mm ²)
SW60E	40A	直径3.2mm (8mm ²)
SW80E	50A	14mm ²
SW90E	60A	14mm ²

■室温センサーの設置に関して

室温センサー仕様：NTC サーミスタ、約 22kΩ @25℃、W51mmxH73mmxD27mm、重さ 175g
過熱防止装置作動温度：125℃

❗ コントローラーボックスに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 150℃付）を、ヒーターに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 125℃付）に付け替えてください。

室温センサーは手動復帰型過熱防止装置付きの温度センサーでキャビン内の温度を測定します。

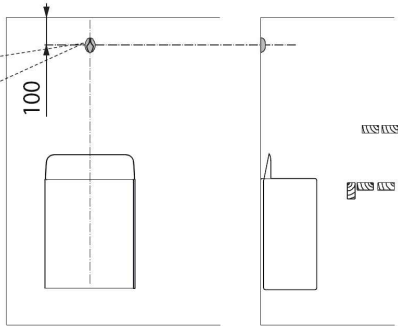
室温センサーは、ヒーター中心の真上のヒーターを設置する壁に取り付けてください。室温センサーを指定外の場所に取り付けると温度を適切に測定できないことで、異常過熱の原因となる可能性があります。

センサーは流入空気の影響を受けない位置に取り付ける必要があります。不正確な温度を測定することで異常過熱を防止するために、換気口の近くには設置しないでください。

標準付属の室温センサーのケーブル長さは 3m です。同じ仕様のケーブルで延長することができますが、25m 以上のケーブルは使用しないでください。

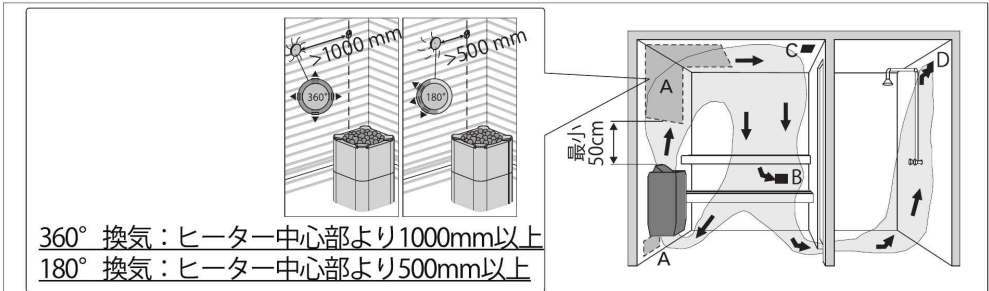
＜室温センサー位置 [mm]＞

コントローラーボックスに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 150℃付）を、ヒーターに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 125℃付）に付け替えてください。



＜サウナキャビンの換気＞

十分な換気はサウナにとって非常に重要です。サウナキャビン内の推奨空気交換回数は 6 回 / 時間です。給気パイプは外部から直接供給される必要があります。推奨換気システムを以下に示します。



A：給気口の設置場所。機械式の換気装置を使用される場合は、給気パイプはヒーターから 50cm 以上の高さに配置する必要があります。自然対流による換気の場合、ヒーターの下部もしくは隣接する場所に給気口を設置してください。給気口のパイプ口径はΦ50~100mm としてください。

⚠ ・室温センサーの温度測定へ影響を与えるような換気口を設けないでください。室温センサーと換気口の離隔距離を守った位置に設置してください。

B：排気口の設置場所。床下近くで、ヒーターからできる限り遠くの位置に設置してください。排気口は、給気口の 2 倍となるパイプ口径（Φ100mm～200mm）としてください。
C：サウナキャビン乾燥用の追加排気口の設置場所。サウナ中は閉じてください。サウナ後にキャビンを乾燥させるため、入口ドアを開放することも有効です。
D：浴室に換気扇がある場合、サウナの入口ドアの下部に隙間を設けることもできます。この場合、隙間は少なくとも 100mm 以上としてください。また、この場合の換気扇は機械式の排気装置としてください。

品名	WALL4.5E BLACK (ウォール4.5E ブラック)	仕様	
		材質・重量	素材:スチール製/重量9kg(サウナストーン最大15kg)
品番	SW45E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/ 電流	単相200V(50/60Hz)/4.5kW/22.5A 三相200V(50/60Hz)/4.5kW/13A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置(バイメタル式125℃) オフタイマー/最大6時間(10分間隔)、オンタイマー/最大12時間(10分間隔)

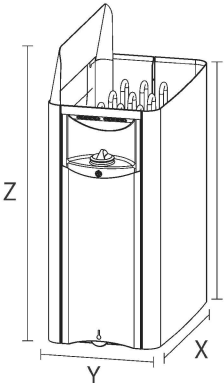
HARVIA

株式会社HARVIA JAPAN

【三相200V】

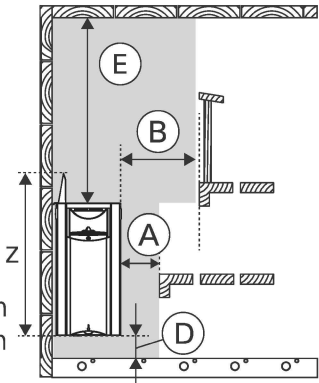
【サウナヒーターの寸法 [mm]】

	X	Y	Z
SW45E	380	260	610
SW60E	380	260	610
SW80E	380	260	700
SW90E	380	260	700



SW45E, SW60E : 490 mm
SW80E, SW90E : 580 mm

【サウナヒーターの最小離隔距離 [mm]】

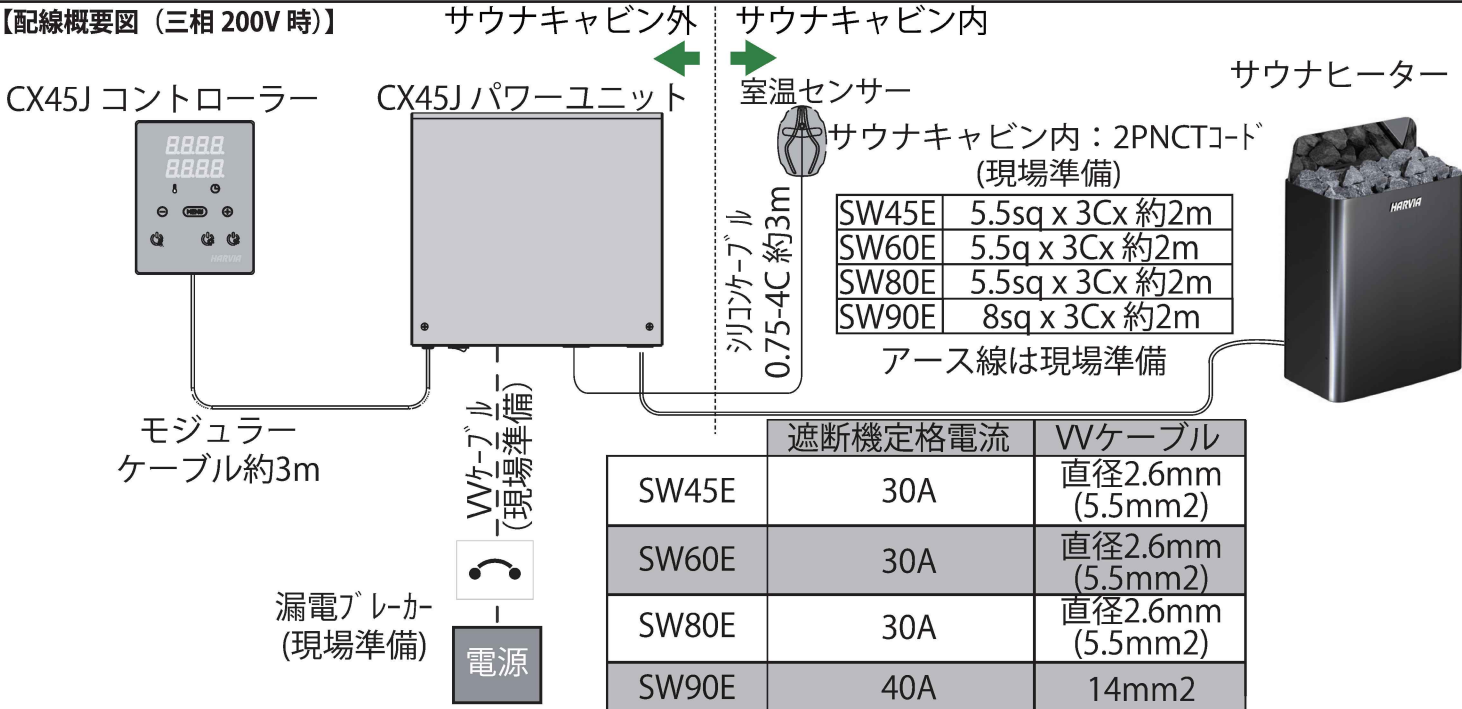


	A	B	C	D	E
SW45E	20	35	35	80	1200
SW60E	30	40	50	80	1200
SW80E	30	80	80	80	1200
SW90E	30	80	80	80	1200

【サウナヒーター設置場所の最小必要スペース [mm]】

最小必要スペース	C+X+C	Y+A	高さ
SW45E	450	280	1900
SW60E	480	290	1900
SW80E	540	290	1980
SW90E	540	290	1980

【配線概要図（三相 200V 時）】



サウナキャビン外
CX45J コントローラー
CX45J パワーユニット
モジュラーケーブル約3m
漏電ブレーカー（現場準備）
電源

サウナキャビン内
室温センサー
サウナキャビン内：2PNCTコード（現場準備）
シリコンケーブル 0.75-4C 約3m
アース線は現場準備
サウナヒーター

	遮断機定格電流	VVケーブル
SW45E	30A	直径2.6mm (5.5mm ²)
SW60E	30A	直径2.6mm (5.5mm ²)
SW80E	30A	直径2.6mm (5.5mm ²)
SW90E	40A	14mm ²

■室温センサーの設置に関して

室温センサー仕様：NTC サーミスタ、約 22kΩ @25℃、W51mmxH73mmxD27mm、重さ 175g
過熱防止装置作動温度：125℃

❗ コントローラーボックスに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 150℃付）を、ヒーターに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 125℃付）に付け替えてください。

室温センサーは手動復帰型過熱防止装置付きの温度センサーでキャビン内の温度を測定します。

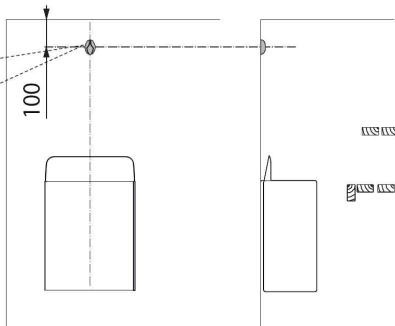
室温センサーは、ヒーター中心の真上のヒーターを設置する壁に取り付けてください。室温センサーを指定外の場所に取り付けると温度を適切に測定できないことで、異常過熱の原因となる可能性があります。

センサーは流入空気の影響を受けない位置に取り付ける必要があります。不正確な温度を測定することで異常過熱を防止するために、換気口の近くには設置しないでください。

標準付属の室温センサーのケーブル長さは 3m です。同じ仕様のケーブルで延長することができますが、25m 以上のケーブルは使用しないでください。

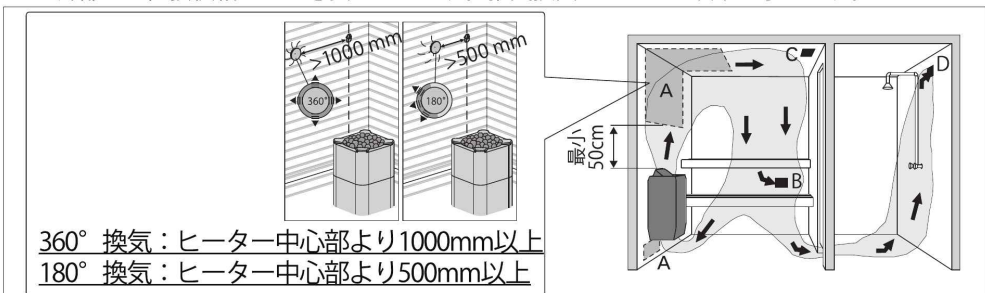
＜室温センサー位置 [mm]＞

コントローラーボックスに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 150℃付）を、ヒーターに同梱されている室温センサー（過熱防止装置 125℃付）に付け替えてください。



＜サウナキャビンの換気＞

十分な換気はサウナにとって非常に重要です。サウナキャビン内の推奨空気交換回数は 6 回 / 時間です。給気パイプは外部から直接供給される必要があります。推奨換気システムを以下に示します。



A：給気口の設置場所。機械式の換気装置を使用される場合は、給気パイプはヒーターから 50cm 以上の高さに配置する必要があります。自然対流による換気の場合、ヒーターの下部もしくは隣接する場所に給気口を設置してください。給気口のパイプ口径はΦ50~100mm としてください。

⚠ ・室温センサーの温度測定へ影響を与えるような換気口を設けないでください。室温センサーと換気口の離隔距離を守った位置に設置してください。

B：排気口の設置場所。床下近くで、ヒーターからできる限り遠くの位置に設置してください。排気口は、給気口の 2 倍となるパイプ口径（Φ100mm～200mm）としてください。

C：サウナキャビン乾燥用の追加排気口の設置場所。サウナ中は閉じてください。サウナ後にキャビンを乾燥させるため、入口ドアを開放することも有効です。

D：浴室に換気扇がある場合、サウナの入口ドアの下部に隙間を設けることもできます。この場合、隙間は少なくとも 100mm 以上としてください。また、この場合の換気扇は機械式の排気装置としてください。

品名	WALL4.5E BLACK (ウォール4.5E ブラック)	仕様	
		材質・重量	素材:スチール製/重量9kg(サウナストーン最大15kg)
品番	SW45E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V(50/60Hz)/4.5kW/22.5A 三相200V(50/60Hz)/4.5kW/13A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置(バイメタル式125℃) オフタイマー/最大6時間(10分間隔)、オンタイマー/最大12時間(10分間隔)

HARVIA

株式会社HARVIA JAPAN

製品名	サウナヒーター WALL シリーズ			
型 番	SW45E	SW60E	SW80E	SW90E
電 源	200[V] 50/60 [Hz] 三相 200[V] 50/60 [Hz]			
消費電力	4.5kW	6kW	7.4kW	9kW
外形寸法	高 610 x 幅 380 x 奥行 260 [mm]		高 700 x 幅 380 x 奥行 260 [mm]	
製品質量	約 9kg	約 10kg	約 11kg	約 11kg
ストーン容量	最大 15 [kg]			
適用体積※	3 ～ 6m ³	5 ～ 8m ³	6.5 ～ 11.1m ³	8 ～ 14m ³
安全装置	過熱防止装置 (作動温度 125℃)			

※①非断熱面積（ガラス窓など）1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例）高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームに 1m² の窓がある場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

非断熱面積：1m² x 1.2→1.2m³

=> 適当体積が 8m³ + 1.2m³ =9.2m³ のサウナヒーターを選定してください。

②内装の壁の熱容量が大きい（ストーンなど）場合、1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例）内装が全てストーンでできた 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームの場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

ストーン壁面積：5 面（床を除く天井、側面）x 2m x 2m x 1.2 → 24m³

=> 適当体積が 8m³ + 24m³ =32m³ のサウナヒーターを選定してください。

③バレルサウナやログハウスに設置する場合、体積を 1.5 倍として、適用体積を検討してください。

例）高 2m x 幅 2m 奥行 2m のログハウスサウナルームの場合

サウナルーム体積：2m x 2m x 2m=8m³

=> 適当体積が 8m³ x 1.5 = 12m³ のサウナヒーターを選定してください。

品名	WALL4.5E BLACK(ウォール4.5E ブラック)	仕様	
		材質・重量	素材:スチール製/重量9kg(サウナストーン最大15kg)
品番	SW45E	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	単相200V(50/60Hz)/4.5kW/22.5A 三相200V(50/60Hz)/4.5kW/13A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置(バイメタル式125℃) オフタイマー/最大6時間(10分間隔)、オンタイマー/最大12時間(10分間隔)

